



ぞうしよしつ
蔵書室の怪
かい

はなまるい



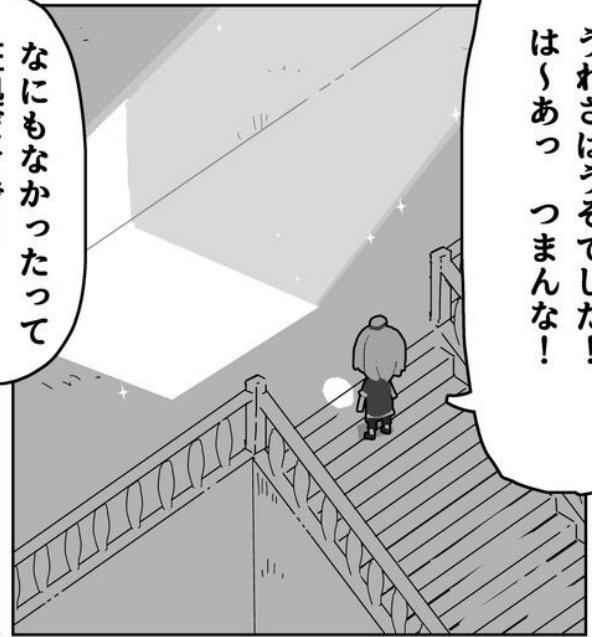
その電話に答えてはダメ、

むかえにきてしまっ。





なににもなかったって
証拠だけでも
とってかえろ

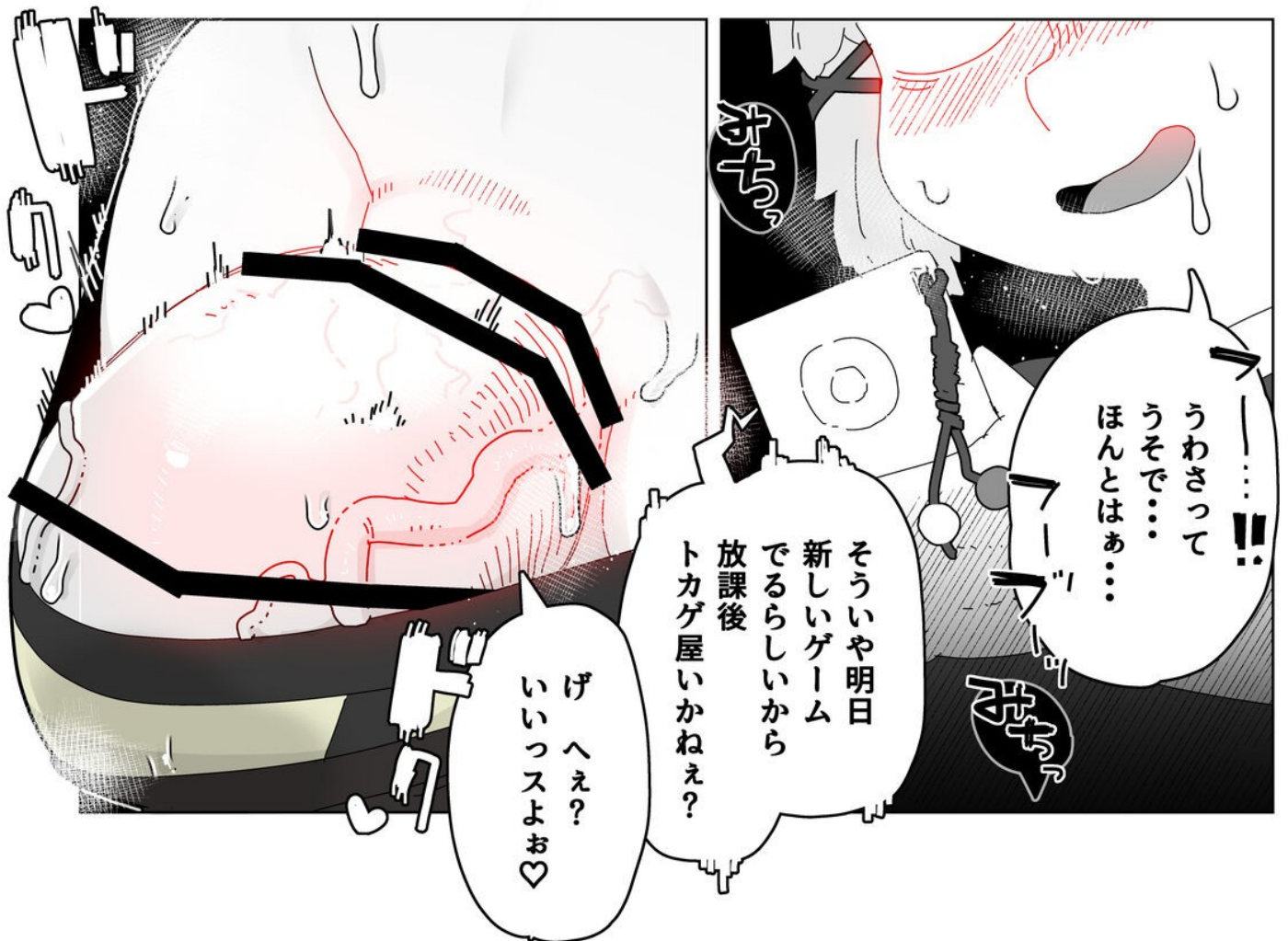


絵なんてナイじゃん！
うわさはうそでした！
は〜あっ つまんな！



今なにか
とおりぬけた？

んー！



!?

でっかいちんぽおおお
おおお

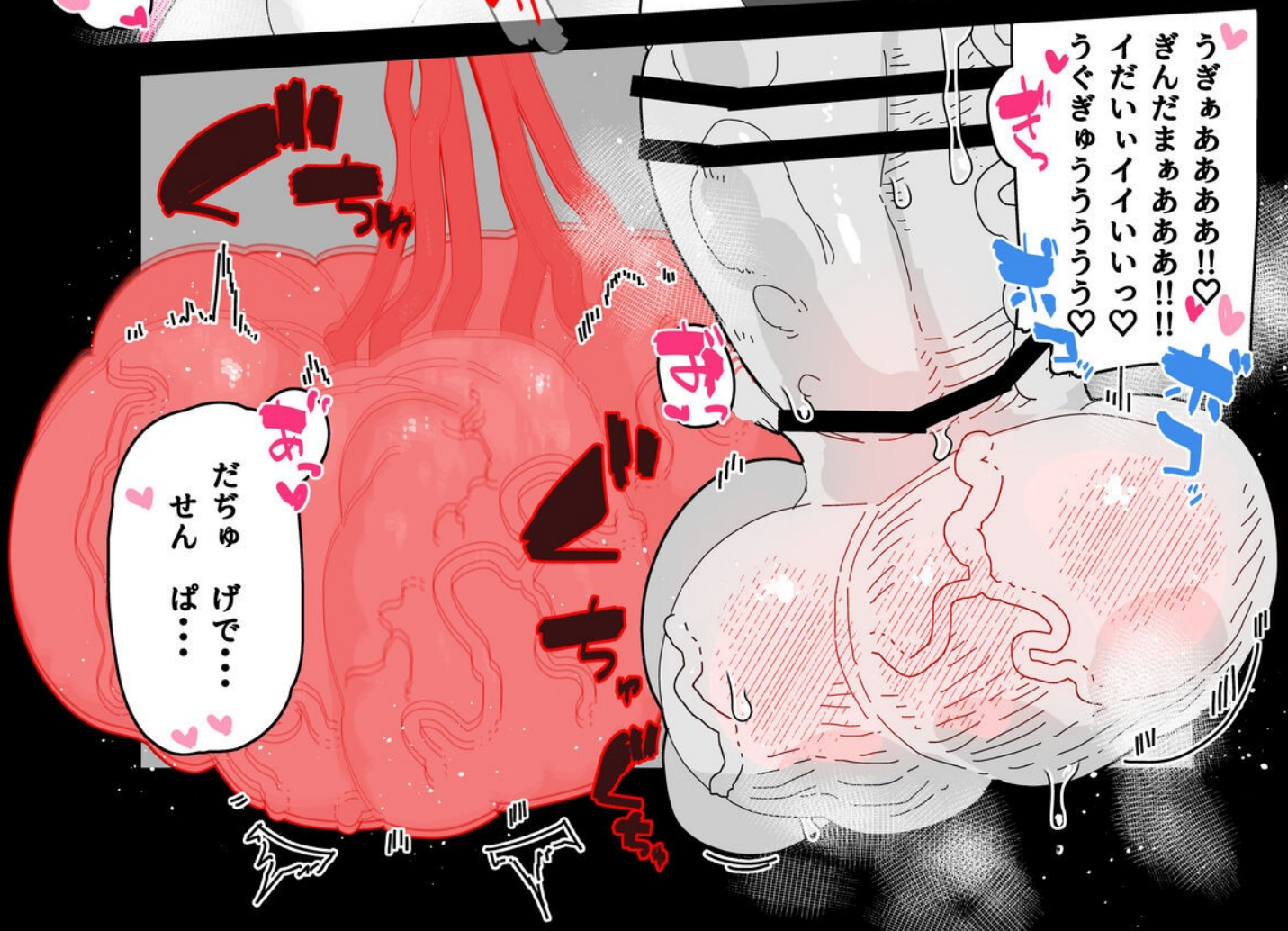
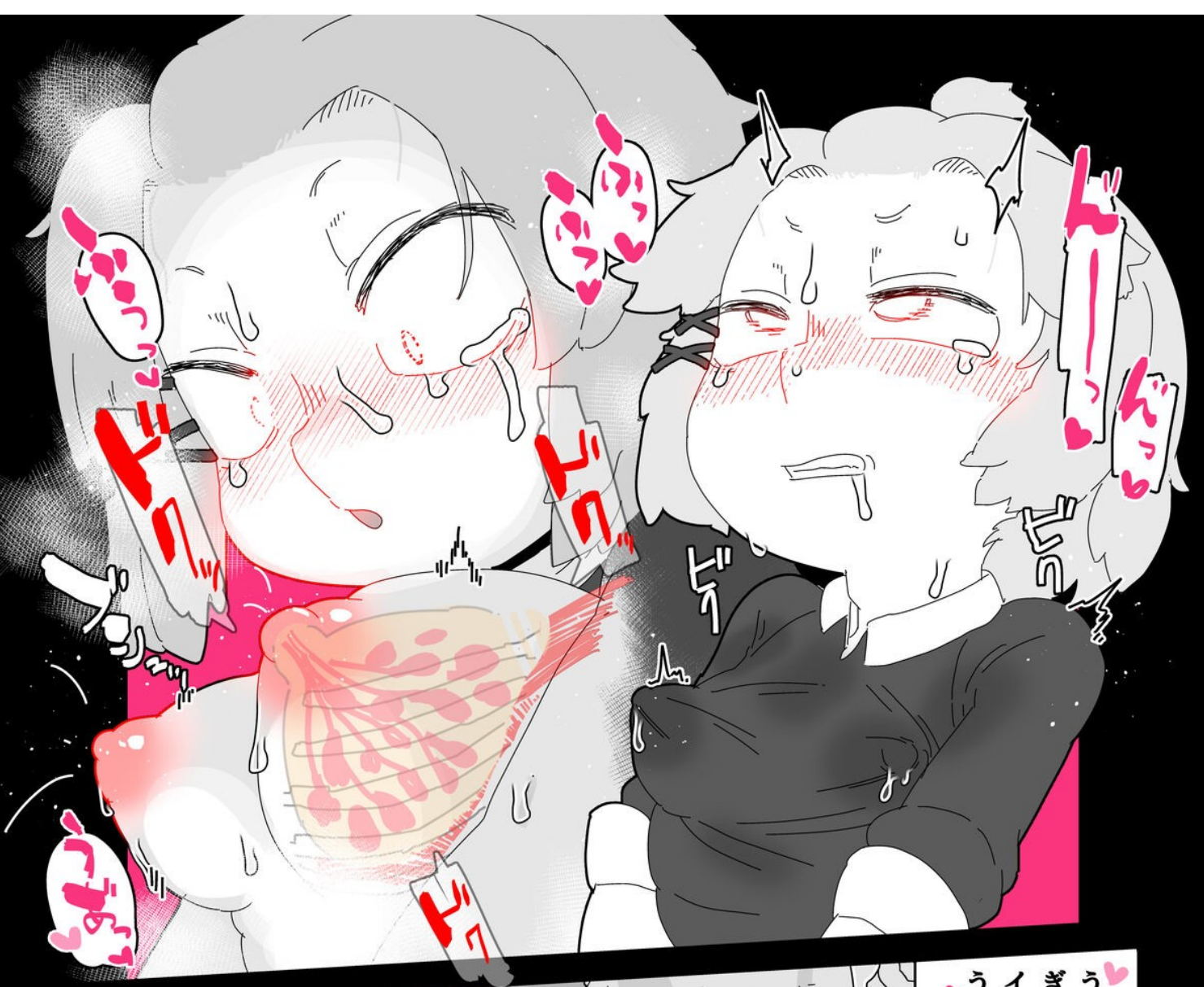
おもい
で力
きん
たま
ああ
ああ

とまっ?!
こしとまらないっ
いいいいいい
なんでえ♡!!♡
ぎもぢいっへひいっ!!

!?

!?





だちゅげで...
せんぱ...

うぎああああ!!♡♡♡
ぎんだまああああ!!!♡♡♡
イだいいイいっ♡♡♡
うぐぎゅうううう♡♡♡

1週間後……
学校を休んでいる
あいつに
連絡してみると

せんばい？
ああ
オレ風邪で
休んでたンス！
今 部屋ですかあ？



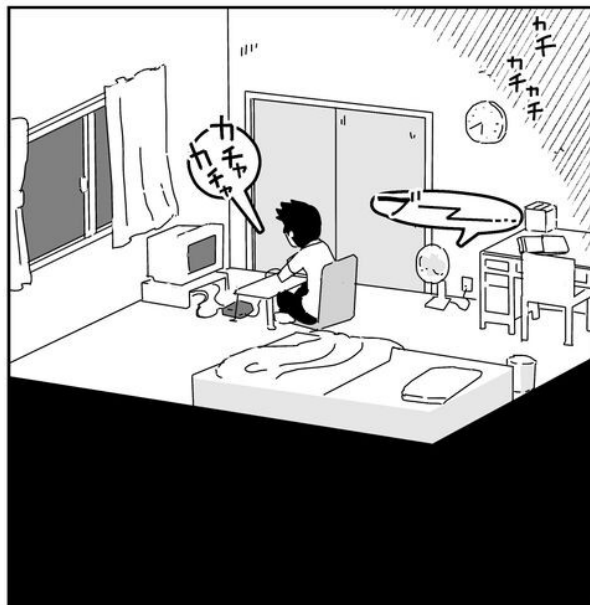
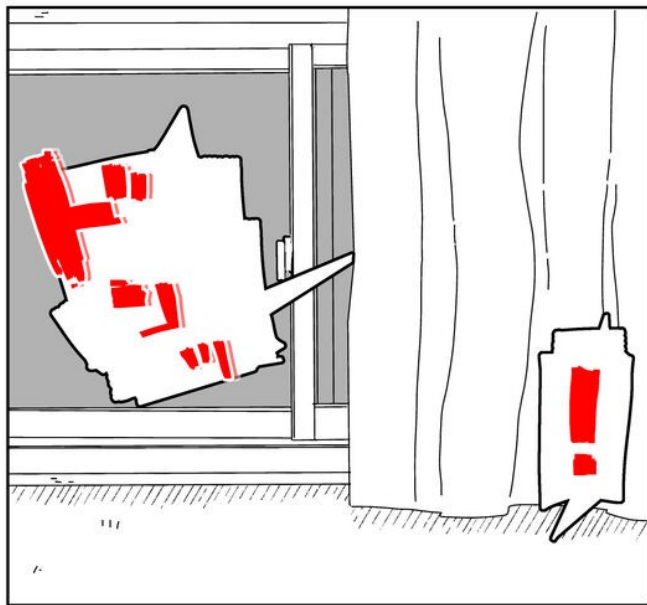
風邪もなおったし
いっしょにあそぼうって
まったく……

まあ ゲームかったし
部屋にいるからこいよ
うん まってる



あのととき変な音したから
電話きつちやったけど
別になんもなかったっばいな







せんばいいいいい
おれええええ

からだああああ
こんなにいい
なっちやっつてええええ



あそびに
きましたよっ♡

♡

オレ 先輩が県外に
進学するってきいてえ
さみしかったんス♡

だからあ遠くに
いけないようにいひひっ
チンポで串刺してええ♡

おなか
腸内 あったかあ♡
せんぱい せんぱい♡
おんが

おっ♡
ヘソ穴やっべっ♡
せんぱいも
うれしいんスね♡





きゅきははっ
おもしろい声♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

おっやっ
しゅめい♡
せんぱい♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



痛い痛い痛い

好き好き好き

好き好き好き



痛い痛い痛い

好き好き好き

好き好き好き

好き好き好き

好き好き好き

さいきんあいつら
学校きてなくね？

生徒A

え 知らないの？
今あいつら
行方不明なんだよ

生徒B

2人して？
あやしうw

生徒A

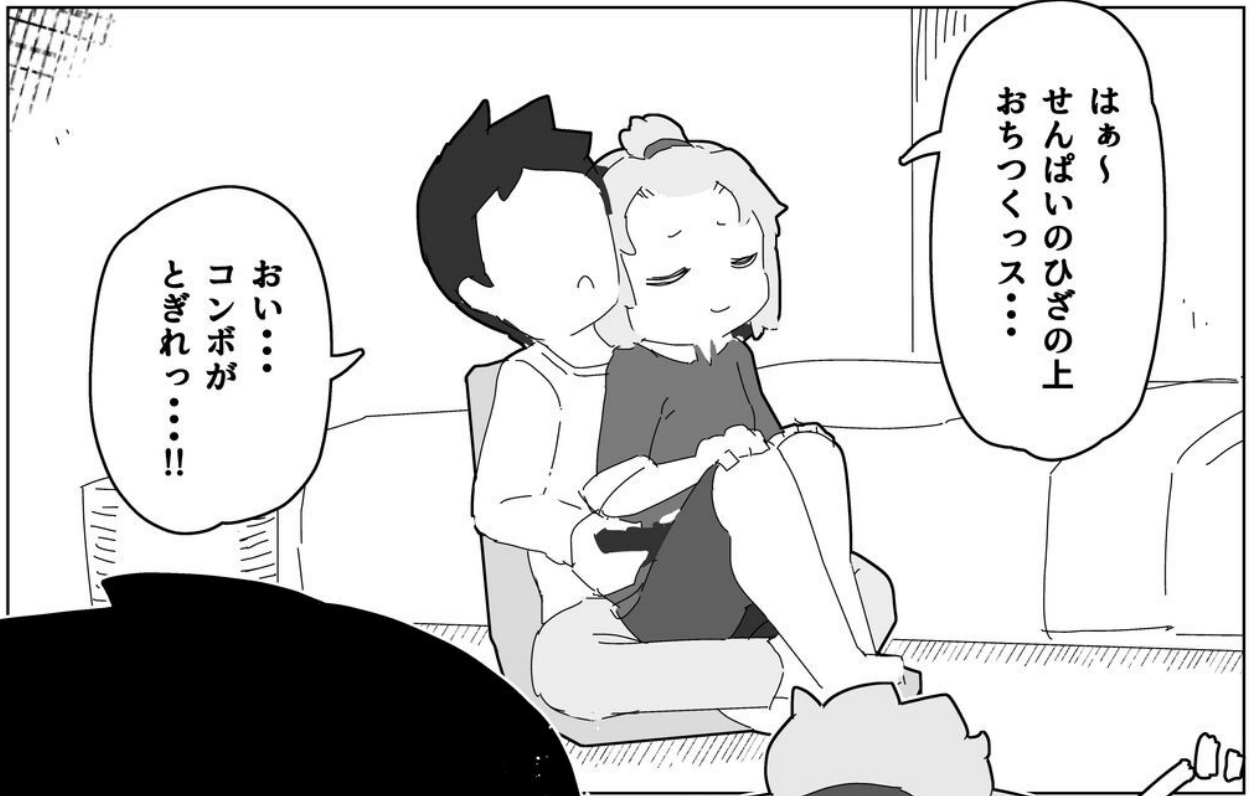
まあ妬げるくらい
仲良かったもんね
あの2人…

生徒B

うれしいんすね♡
喉までバキバキに
勃起させて…♡

しゃべれなくなっても
ずりつとずりつと
いっしょですよ…♡

せんぱい♡



おい・・・
コンボが
とぎれっ・・・!!

はあゝ
せんぱいのひぎの上
おちつくっス・・・



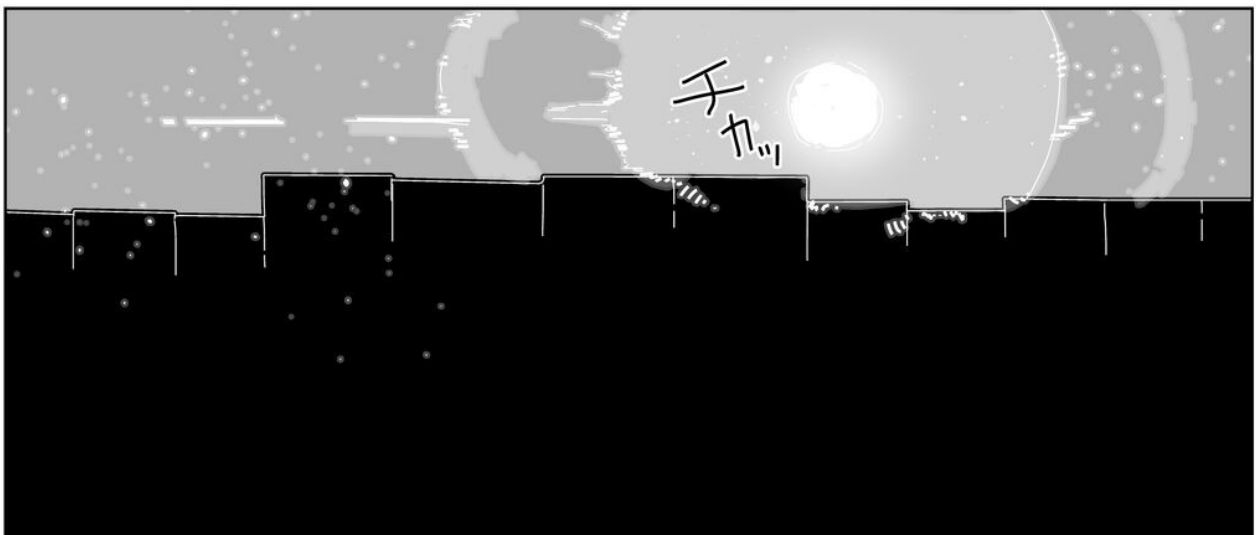
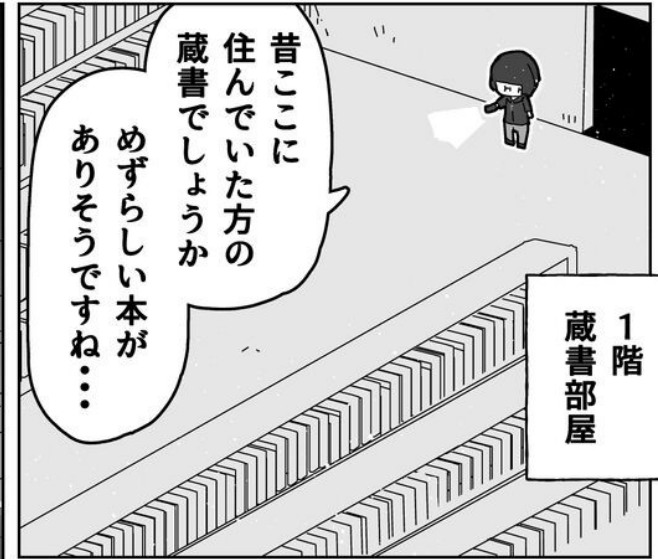
せんぱいから
マイナスイオン
でてるス・・・

ちいさな恋心に
アゾートの暴走があわさり
2人の体をいびつに変えた

肉にうめつくされた空間で
混成した体が
うれしそうに震え続ける…

オワリ



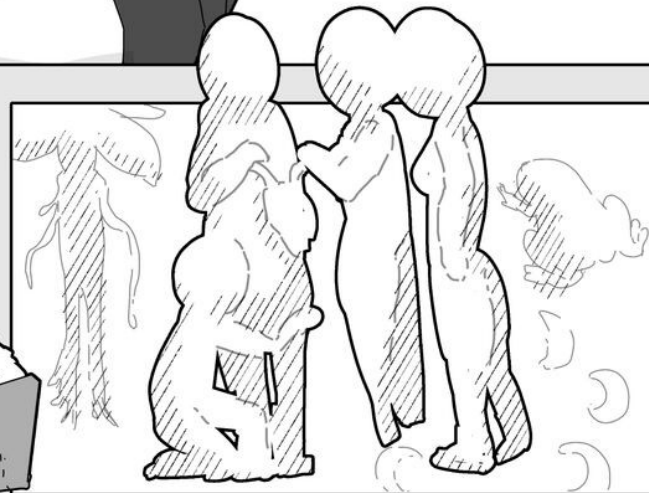


みたことない文字

女の子が裸で描かれている
植物と動物の頭の絵…
海外の黒魔術の本!

また実生活で
ひつようなない
ちしきが増えて
しまいますね!

むぎー





ルーン文字
これならわかるかも
成長、言葉、生命……
ぶつぶつぶつ……

タイトルが
象形文字みたいなもの
あります すごい
こんなの見たことない



こっちは
何か止める呪文ですね……
沈静、跳ね除ける

あぞとえん……

棚の奥から
奇妙な黒い粘性のなにかが
這い出してきた

クワッ



それはアソートの
研究過程で力尽きた
あの兄妹の兄で

黒魔術によって
変態をとげた亡骸が
新鮮なアソートに
反応したのだった



ぐちゃっ
くさっ?!
下水みたいな
臭い……!!







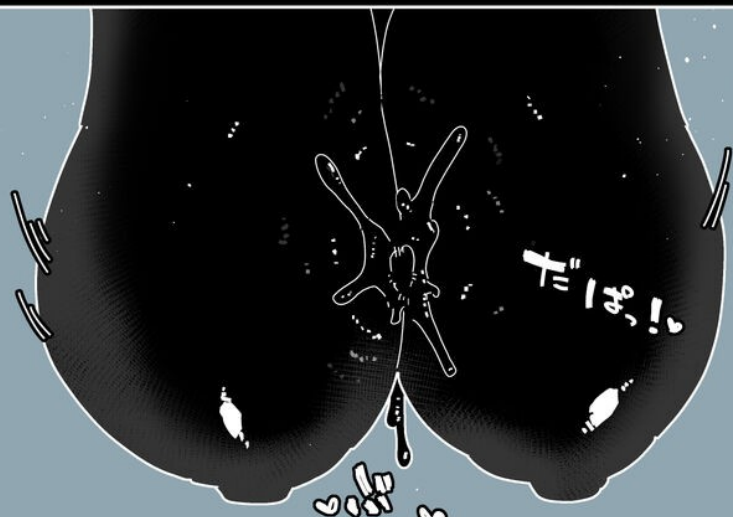
たぶん
たぶんだ...

きいたこと
ないです...♡

おっぱいを
おつきする
黒魔術なん

そうだ
さっきの本にあった
よくせいするじゅもん!

あれを
つかえ
ば...



なんかあたま
ぼんやりしてあれえ
さつきよんだ呪文…
なんれしたっけえ♡

おもしろい♡
らしたあ♡

あ♡
あ♡
あ♡

あぞ あぞーと
えーつと…

♡
♡
♡

♡

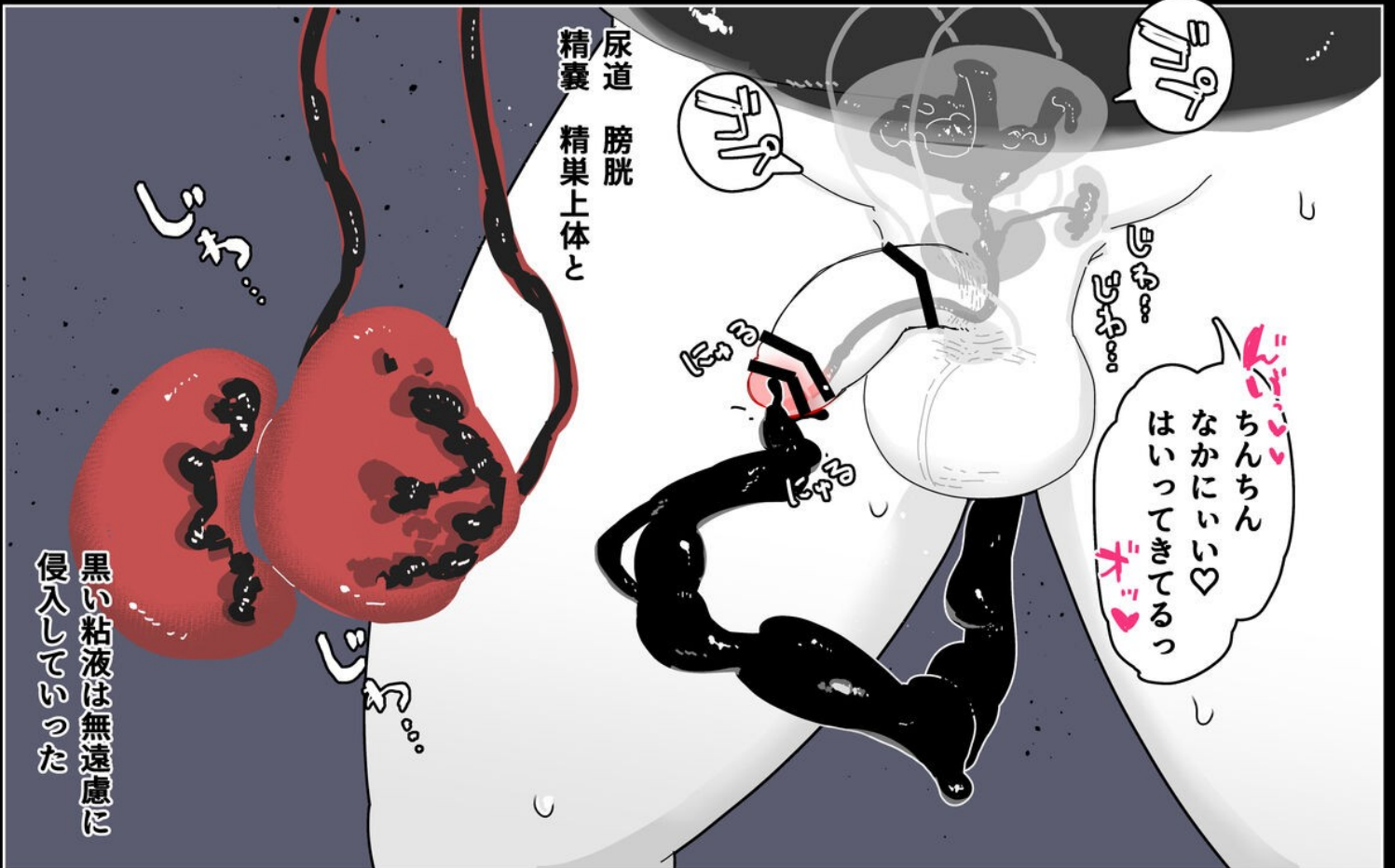
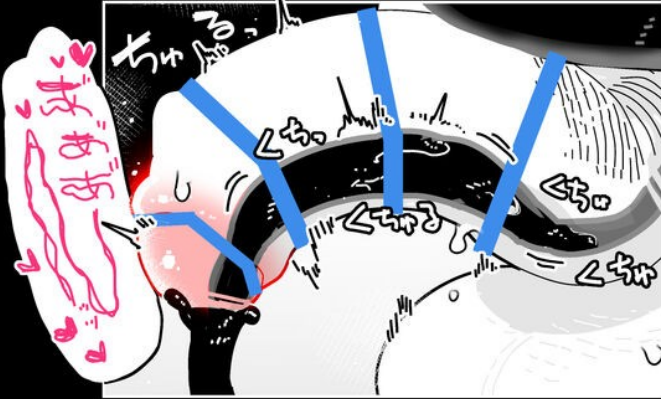
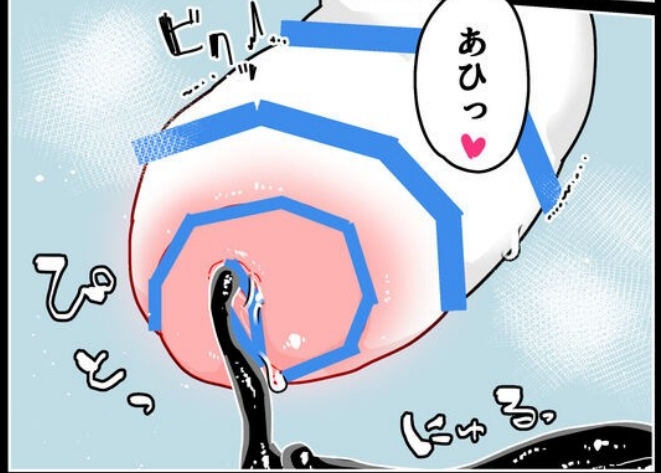
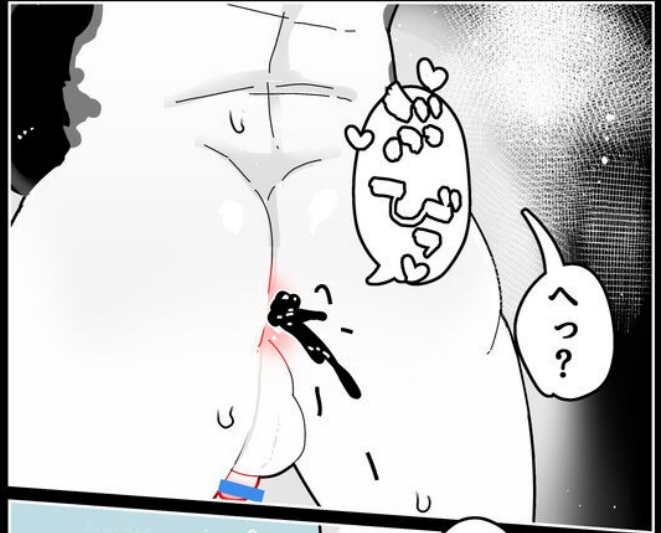
おなかのお!
なかでっ
あばれてるううう!!

呪文に反応
したのだろうか
黒い粘液は
とても暴れた

あ♡
あ♡
あ♡

あ♡
あ♡
あ♡

あ♡
あ♡
あ♡







本棚の影に
はいりこんだ
黒い粘液は



呪文を嫌い
体から大量の
黒い粘液が抜ける



ふたたび
襲ってくることは
なかった



あ

♡

♡...

♡...

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡



外...
あかるい

♡

♡...

♡...

♡...



おうちい
かえるう

かんがえが
まとまらな

おんちい
かえるう

おんちい
かえるう

おんちい
かえるう

屋敷の廊下を
のろのろと進む

奥に残っていた
黒い粘液が
下品な音と共に
排泄されるが
あきらかに
体積以上の粘液を
吐き出している

タタタ

カチカチ

一晩中細胞を
いじられた体は

黒い粘液を
半永久的に生み出す
呪われた器官と
なったのだった

歩く・呼吸を
するだけで
脳を焼くような
快楽が襲い掛かる

絶え間なく生じる
絶頂命令信号

ビクビク震える体を
ひきずって
館から逃げ出した……

終わり



閑話 『無事に帰れても3』

あれから何日か
経ちました

戻ってきてからの
記憶がなぜか
あいまいです

胸もおなかも
こんなに
なっちやいました

昨日より
おっきい……

ちんちんは
おなかに埋まって
みえません

たっ、っ、っ、っ

くっす、

どっ、どっ、どっ、どっ





あゝ

また...♡ あゝ

ん あゝ
いろんな呪文とか
ためしたのにいい!!

ガッ

あゝ

そうでした
これがっ
いれられると...
これのせいであゝ

あゝ
あゝ
あゝ
あゝ

あゝ

宿主の不安を
なだめるように
黒い粘液がでてきて
快楽ですべてを
忘れさせる

それをひたすら
繰り返している

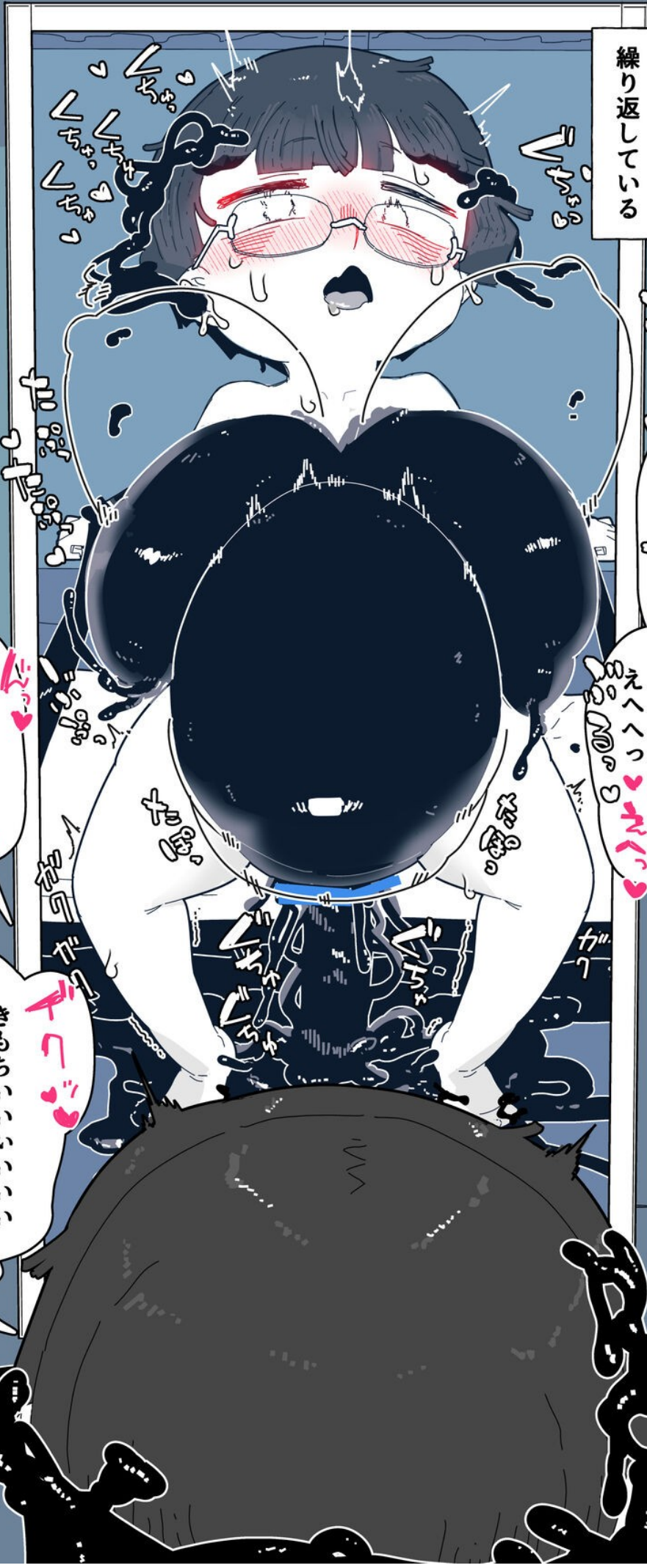
一生
この体なのかな...
やだ やだあ...
おっぱい
おっぱい
ぶるんぶるんっ
えへへっ

どろろろろろろろろろろ

あー...
あー...

あああ
たしゆけて
たしゆ

きもちいいいいいい
もうやらあああああ
ああ あっ
頭くちゆくちゅっ
ああああ





だんだん出る
量が減ってくる

黒い粘液は
まだ使える部分を
住処に持ち帰ろうと
考えた

黒い粘液が
宿主に命令する

あぁ
あぁ
もてる
もてる

おっ
おっ

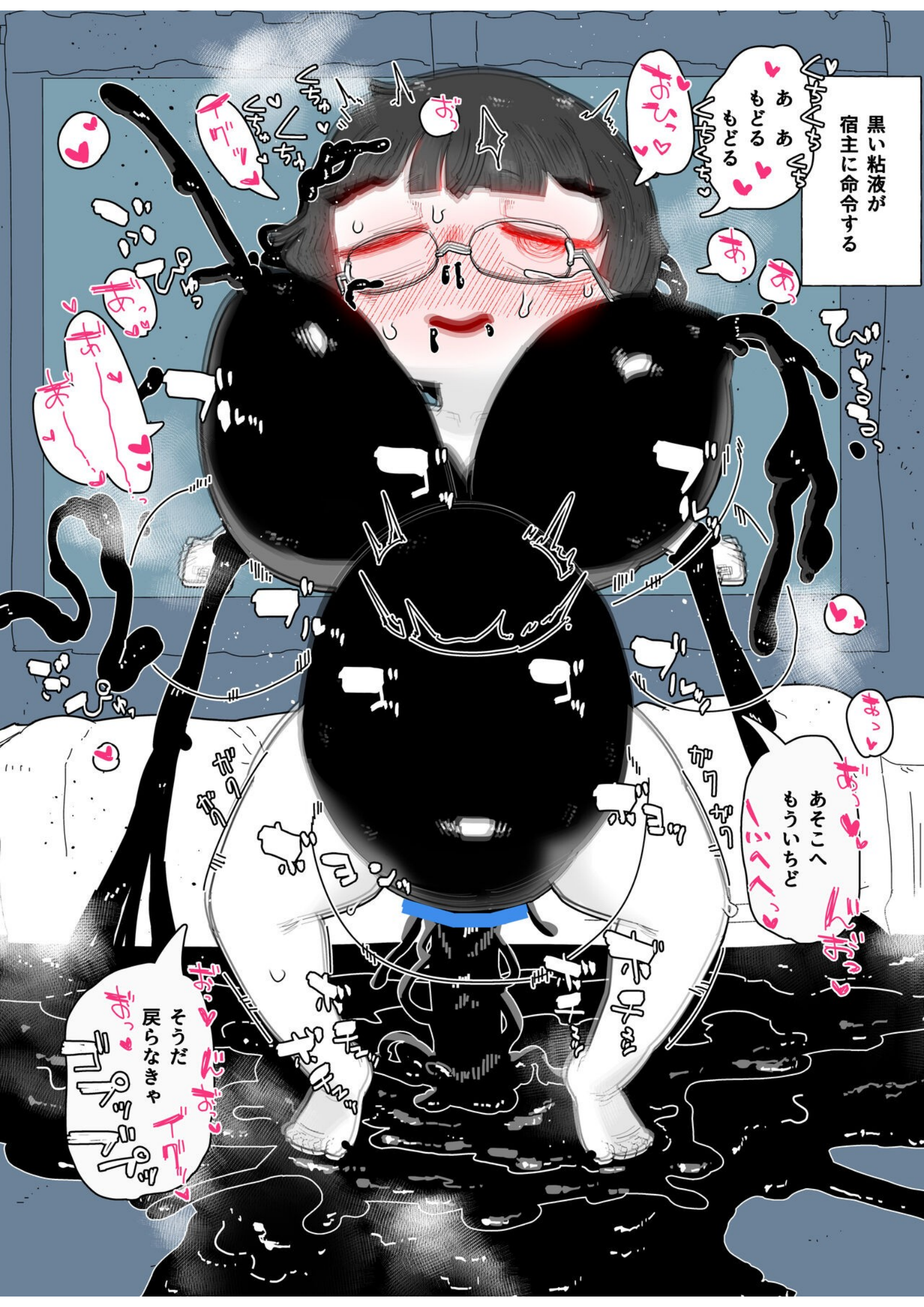
おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

あそこへ
もういちど

そうだ
戻らなきゃ





ある生徒が数日間
無断欠席してるのを
変に思った教師が
その生徒の家をたずねる

家中へドロのような
生臭い臭いを
かすかに残し
一家全員が
消えていたのだった